News Release

愛される未来へつなげよう。
NTT西日本

２０２６ 年 １１ 月 １９ 日

NTT 西日本株式会社　京都支店
株 式 会 社 マ ク ニ カ
宮　　津　　市

京都府宮津市で自動運転 EV バスの実証運行を実施
～路側センサーと情報盤を活用し、狭い道路でのすれ違いと冬季の安全運行を検証～

NTT 西日本株式会社 京都支店（支店長：横田 さくら、以下「NTT 西日本」）と株式会社マクニカ（代表取締役社長：原 一将、以下「マクニカ」）の 2 社は、実証機関としてコンソーシアムを構成し、総務省「地域社会 DX 推進パッケージ事業（自動運転レベル 4[※1] 検証タイプ）」（管理事業者：株式会社三菱総合研究所）に採択されました。本採択を受けた実証として、京都府宮津市（市長：城﨑 雅文、以下「宮津市」）の協力のもと、宮津市府中地区において、2026 年 12 月 22 日（火）から 2027 年 1 月 19 日（火）までの 14 日間、自動運転 EV バスの実証運行を実施します。

※1：特定条件下における完全自動運転（特定条件下においてシステムが全ての運転、タスクを実施）

本実証では、自動運転車両と路側センサー、一般車向け情報盤を連携させ、幅員 3.1～3.9m の狭隘道路における安全なすれ違いを検証します。あわせて、路側センサー、AI を活用して積雪・凍結などの路面状況を把握し、通常走行、徐行、停止、運行再開を判断する運行支援の仕組みを検証し、より安全で実用的な自動運転サービスの検証を進めます。

1. 背景と目的

宮津市は、天橋立をはじめとする観光資源を有する一方、高齢化・人口減少に伴う路線バスの運転士不足や既存バスサービス路線の廃止など、地域交通の維持に関する課題を抱えている中、公共交通の担い手不足の解消、ラストワンマイルの確保、移動しやすい地域づくりに向け、レベル 4 自動運転の通年運行実現をめざしています。

府中地区には、歴史的な町割りや地形的制約から幅員の狭い道路が多く、冬季には積雪や路面凍結も発生することから、自動運転サービスを年間通じて運行するためには、狭隘道路での対向車との安全なすれ違いと、積雪・凍結時の適切な運行判断が重要となります。

本実証では、路側インフラ、運行管理システム、情報盤を連携させた交通制御と、AI による路面状況の検知に基づく運行管理制御を検証し、同様の課題を持つ地方都市にも展開可能なモデルケースの形成をめざします。

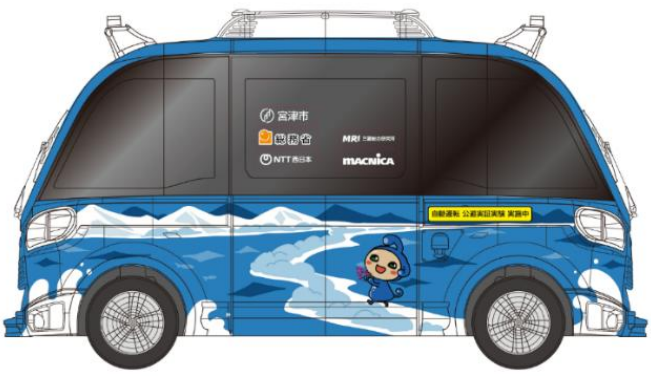
2. 実証概要

宮津市府中地区において、以下のエリア・期間等で自動運転 EV バスの実証運行を行います。2026 年 12 月 22 日（火）から 2027 年 1 月 19 日（火）までの一般運行期間は、市民や来訪者など一般のお客さまにもご乗車いただくことが可能です。

（1）本事業概要

事業主体	総務省（管理事業者：株式会社三菱総合研究所）
運行	NTT 西日本株式会社、株式会社マクニカ
実証内容	路側センサーによる車両検知情報及び積雪・凍結等の路面情報を活用した狭隘道路における自動運転運行管理技術の実証
運行エリア	京都府宮津市 府中地区　一の宮桟橋～天橋立ワイナリー（約 2.1km） 【別紙】参照
実証期間	2026 年 12 月 22 日（火）から 2027 年 1 月 19 日（火）までの 14 日間※2 ※2：12 月 29 日～1 月 5 日及び土日祝を除く
使用車両	自動運転 EV バス「EVO3」（Navya Mobility 社製） -実証運行における乗車定員 8 人 （オペレーター1 人、保安員 1 人除く） -実証運行時の最高速度 18km/h
運行レベル	レベル 2※3（車内にオペレーターが乗車） ※3：特定条件下での自動運転（ドライバーによる監視）
その他	「第 3 回みやづ SDGs フェスタ 2026」※4 にて、本事業のご案内ブースを設置し、本事業概要説明や一般運行での乗車予約サポートを実施します。 ※4：「第 3 回みやづ SDGs フェスタ 2026」概要 日時：2026 年 12 月 6 日（日）10:00～15:30 場所：宮津シーサイドマートミップル（宮津市福祉・教育総合プラザ） URL：https://www.city.miyazu.kyoto.jp/soshiki/5/31832.html





自動運転 EV バス「EVO3」（Navya Mobility 社製）※5

※5：本事業用のラッピングを施し、運行いたします。

（２）一般運行

実施期間	2026 年 12 月 22 日（火）から 2027 年 1 月 19 日（火）までの 14 日間※6 ※6：12 月 29 日～1 月 5 日及び土日祝を除く
運行ダイヤ	10 時台～16 時台、平日往復 6 便【別紙】参照 ※7 ※7：2027 年 1 月 18 日（月）の一部の便は関係者のみの試乗会となります。
乗降車スポット	府中地区公民館、天橋立ワイナリー　の 2 か所
乗車予約	予約サービス「バスきて」を用いての予約【別紙】参照 ※8 URL：https://guest.local-ev-bus.com/areas/2026091500003 ※8：乗車予約に空きがある場合は、当日乗車も可能です。 現地の係員へお尋ねください。
予約開始日	2026 年 11 月 19 日（木）15 時より
運賃	無料
その他	悪天候時等には運行を中止する場合があります。 その場合は、予約サービス「バスきて」にて通知いたします。

3．主な検証内容、取り組み

（１）狭隘道路における安全なすれ違い支援

路側センサーが一般車両を検知し、対向車が到来した際の適切なすれ違いポイントを算定します。自動運転車両が退避場所へ移動・停車するとともに、必要に応じて一般車向け情報盤に自動運転車両の接近や待機、待避、通行可などの案内を表示し、安全な通行を支援します。

（２）積雪・路面凍結を踏まえた運行管理

要監視地点に設置した路側カメラの画像を AI で解析し、積雪・凍結などの道路異常を検知します。路面状態に応じた通常走行、徐行、停止、運行再開などの指示を行い、車両へ配信する運行支援の仕組みを検証します。

（３）安全運行と地域との連携

実証時の最高速度を 18km/h とし、見通しの悪い箇所や狭い道路ではさらに減速します。車内にはオペレーターが乗車し、遠隔監視拠点でも車両の運行状況を監視します。また、地域住民への事前周知、必要箇所への保安要員配置、緊急時の連絡・対応体制整備などにより、安全を最優先に運行します。

（４）AI アバターの導入※9

自動運転 EV バス車内で AI アバター（バスあば）による乗車案内や自動運転 EV バスの解説、宮津市、天橋立周辺の観光情報の提供を行います。AI アバターとの双方向のやり取りを通じて、来訪者の利便性向上とおもてなし体験の充実など、 付加価値向上に取り組みます。



AI アバター（バスあば）が、自動運転 EV バスや地域情報などのご質問にお答えし、安心で便利な移動をお手伝いします。

※9：AI アバターは、総務省「地域社会 DX 推進パッケージ事業（自動運転レベル 4 検証タイプ）」の対象外であり、NTT 西日本が独自に行うものです。

4. 各者の役割

機関	主な役割
NTT 西日本	実証事業の統括・進捗管理、自動運転 EV バス・AI アバターの提供、運行管理・路側インフラ等の実証設計、関係者調整、効果検証等
マクニカ	遠隔運行管理システムの提供、自動運転システムの導入エンジニアリング・サポート、運行体制の構築等
宮津市	実証フィールドの調整・提供、地域及び関係機関との調整、住民周知等

5. 今後の展開

本実証の結果を踏まえ、狭隘道路でのすれ違い支援、積雪・凍結時の運行管理、安全運行体制などについて課題と対処策を整理します。今後は、レベル 4 での実証運行、通年運行に向け、既存交通事業者との連携、経済性の確保、信号協調などの検討を段階的に進めます。さらに、本実証で得た知見を、狭隘道路や積雪など同様の課題を抱える他地域にも展開し、持続可能な地域交通の実現に貢献してまいります。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。
変更になる場合がありますので、あらかじめご了承いただくとともに、ご注意をお願いいたします。

【別紙】　自動運転 EV バス　実証運行のご案内

総務省「地域社会DX推進パッケージ事業（自動運転レベル4検証タイプ）」

自動運転EVバスに乗車しませんか？

予約優先制



※専用ラッピングにて運行します



乗車特典
キーホルダープレゼント
（各日先着）



※異なるデザインとなる場合があります

運行日程

2026年 12月22日(火) ～ 2027年 1月19日(火)

※12月29日～1月5日及び土日祝を除く　※1月18日（月）の一部の便は関係者のみの試乗会となります

乗降車スポット

府中地区公民館 ←→ 天橋立ワイナリー



往復運行

今冬、NTT西日本株式会社と株式会社マクニカ、宮津市が連携し、府中地区の 一部区間で自動運転EVバスの実証運行を実施します。

公共交通の担い手不足が課題となる中、新たな交通手段として期待される自動運転。今回の実証では、狭い道路や積雪、路面凍結など、冬季特有の環境における安全な走行の実現をめざします。

運行中は車内にオペレーターが乗車するとともに、遠隔でも走行状況を見守り、安心安全な実証運行に努めます。

自動運転EVバスについて

自動運転EVバスは、車体のセンサー等を使って自動で走行、停車、右左折等を行います。
1便につき8名ご乗車いただけます。
将来のレベル4自動走行に向けて、今回はオペレーターが同乗するレベル2で、低速で十分に安全確認を行いながら運行します。

自動運転EVバス車内では



アバター（バスあば）
が自動運転EVバスや地域情報などのご質問にお答えし、安心で便利な移動をお手伝いします。

宮津市　総務省　MRI 三菱総合研究所　NTT西日本　MACNICA

運行エリア・アクセス



府中地区公民館と天橋立ワイナリーで乗降車いただけます



●主要アクセス

[府中地区公民館]
車：山陰近畿自動車道「与謝天橋立 IC」より国道178号を車で約15分
※公民館にバス利用者向けの駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。
船：天橋立観光船「天橋立桟橋」より「一の宮桟橋」まで約12分、下船徒歩約7分
鉄道/バス：京都丹後鉄道「天橋立駅」より丹海バス「天橋立ケーブル下」まで約26分、下車徒歩約3分

[天橋立ワイナリー]
車：山陰近畿自動車道「与謝天橋立 IC」より国道178号を車で約10分
※天橋立ワイナリーの駐車場をご利用可能です。
鉄道/バス：京都丹後鉄道「天橋立駅」より丹海バス「天橋立ワイナリー」まで約22分、下車すぐ

予約方法

乗車予約サービス
「バスきて」

※往復での予約が必要な方は、往路／復路をそれぞれ予約してください
※トップ画面の「予約確認・乗る」から予約の取消ができます（予約変更はできませんので、取消後に再度予約してください）



TOP画面



①予約情報（乗車人数、乗車日時、乗降場所、予約者名、携帯電話番号）を登録します



②SMSで届いた4桁の認証コードで認証後、「予約する」ボタンを押します



③予約完了！SMSに予約情報が届きます

11/19より予約開始！乗車予約に空きがある場合は、当日乗車も可能です。現地の係員へお尋ねください。

運行カレンダー

12月 運行日：太黒字

月	火	水	木	金	土	日
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月 運行日：太黒字

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

時刻表

	府中地区公民館 発	天橋立ワイナリー 着
第1便	10:00	10:15
第3便	11:00	11:15
第5便	13:00	13:15
第7便	14:00	14:15
第9便	15:00	15:15
第11便	16:00	16:15

	天橋立ワイナリー 発	府中地区公民館 着
第2便	10:30	10:45
第4便	11:30	11:45
第6便	13:30	13:45
第8便	14:30	14:45
第10便	15:30	15:45
第12便	16:30	16:45

※道路事情等により、早着、延着となる可能性があります。
※悪天候時等には運行を中止する場合があります。
その場合は、予約サービス「バスきて」にて通知いたします。

主催：NTT西日本株式会社／株式会社マクニカ　協力：宮津市 企画財政部 企画課 企画政策係
お問い合わせ：NTT西日本株式会社 京都支店（Mail：miyazu.evbus-ml@west.ntt.co.jp）